

夏が来るまでに「痩せねばならんっ!!」
切実な私たちの「ズル痩せ」実現バイブル

LDK

Living Dining Kitchen

6 2022
月号

2022年4月27日発行(毎月28日発行) 第10巻第6号通巻108号

テストする女性誌

定価 650円

特別付録
が
2冊!!

絶対落ちる!
落ちない掃除の
知恵袋

付録1

おそうじの
超ベストアイデア

付録2

3COINS
辛口採点簿

ベストセ
話題の新
ホンネ計

ミニからビッグまで!
My水筒選び
サイズ別ランキング

無印良品

ニトリ
IKEA

見せる!

隠す!

収納上手に
ランクアップ
大作戦

安い、ヘルシー、美味しい!

超簡単!
スパイス
カレー

私でも楽しめました!!

高保湿で、
コスパがいい♥

プチプラ
化粧水

1位は「ベジスキン」

キャッシュレス時代の
最新クレカ
～乗り換え案内～

便秘や腸活に期待!
「ヨーグルト」
51製品テスト

ぶにぶに 膝痛っ!
切実な
私たちの!!!

秘密の

ズル痩せ!

ダイエット塾

服が入らんっ!!

見た目と
カラダが
整う♪



日本全国誌上行脚! 買

ご当地スーパー探検隊!

第10回

【広島県】

入江豊三郎本店
保命酒の花

炭酸食品 売り場

本連載の隊長を務める、ご当地スーパー研究家。全国各地の食卓を支えるふだん着食材を読者と一緒にガンガン発掘していきます! 新刊「47都道府県全国地元食図鑑」(平凡社)

菅原佳己(すがわら・よしみ)



その地方にしかないスーパーの魅力は、例えるならば「秘境探検」。ご当地スーパーという秘境を旅し、ご当地食品という珍獣を発見、捕獲する感動はクセになります。さあ、ご当地食品の発見の旅に出発です!



入江豊三郎本店
保命酒の花

260円(税込参考価格)

店舗と同社通販のほか、県内の主要スーパーなどで販売。

問い合わせ

TEL 084-982-2013



食べ方

簡単おつまみ

時を越える港町・鞆の浦で咲く 伝統的発酵食の花

『保命酒の花チーズディップ』

①同量の保命酒の花とクリームチーズをよく練り合わせる

②2.バゲットや野菜スティックなどをディップしてどうぞ

広島県の謎食 スーパーの定番

広島県内の主要スーパーで扱いがあるほど県民の知名度は高く、土産物としても重宝される伝統の味、「保命酒の花」。県内のスーパーで初めて見たとき、それが何なのか、またどう食べるのか、謎でした。

じつは、売るスーパーマーケット側も何売り場で扱うか悩むそう。漬物売り場か納豆売り場、はたまた酒売り場? 甘酒や糀が定着した近ごろは、要冷蔵の「発酵食売り場」で見つけることができるでしょう。

「保命酒の花」とはみりんを搾ったあとの「みりん粕」。搾り方によつては、梅の花に見えることから、西日本では「こぼれ梅」とも呼ばれる、伝統的発酵食です。でも、保命酒って何?

超ロングセラー 保命酒

保命酒は江戸時代からの鞆の浦名物で、400年近い歴史のある超ロングセラー品。昔は海運の要衝だったため、歴史の舞台にもなってきた鞆の浦。大きな常夜灯の灯る港の風景や、細い坂道、歴史的な建築物などが残り、近年ではドラマのロケ地としての魅力も加わっています。

そんな風光明媚な鞆の町を歩けば、「保命酒」の看板を掲げた複数の店に出会います。

現在、保命酒を醸造する4社のうちの1社、入江豊三郎本店が「保命酒の花」の製造元です。同社七代目・入江里彩社長によ

れば、「保命酒とは、江戸初期の鞆の浦で医師の中村吉兵衛が生み出した、みりんに薬味を漬けた「だんだ味酒」とのこと。福山藩の庇護を受けた中村家が一子相伝でその製法を守り、全国に知られた名産品でしたが、明治維新で藩がなくなると中村家は衰退、廃業。入れ替わるように、明治期に多くの保命酒醸造元が誕生しました。

江戸時代からの 贈り物

入江豊三郎本店は、明治19年に保命酒醸造で創業。保命酒と、その副産物の「保命酒の花」が看板商品です。

保命酒の原料となるみりんの醸造工程で、みりんのみりん粕に分けます。みりんなどの原料酒に高麗人参、菊花、黄精、桂皮など16種の薬味を漬けたのが保命酒。一方、みりん粕のほう「保命酒の花」となります。搾りきらずに旨味を残し、砂糖や自社みりんなどを加え調味しているため、そのまま食べてもしつとり、甘くて美味。

甘酒は定番ですが、試してほしいのは、クリームチーズと混ぜる、社長お薦めのレシピです。味がよいだけでなく、高い栄養価で腸活にもなる、保命酒に負けないパワーフード。ストレスフルな現代人へ、江戸時代からの贈り物と言えるでしょう。

さて、パッケージの巴紋は、水を意味し、弓矢を射るための防具「鞆」の意匠とか。そう、鞆の浦の「鞆」でもあります。文化と歴史の海の交差点、鞆の浦の魅力が詰まった逸品です。

※「保命酒の花」はみりん粕のため、アルコールを含みます。